

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
岩出山地区

平成27年12月

宮城県大崎市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	安全安心な歩行空間に対する満足度	%	6.3	12.4	11.6	確定 見込み ●	△	あり ● なし	17.9	H 27年10月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	安全な歩行空間が確保され、目標値を上回った。住民アンケートによる個別事業の評価についても、5割～9割以上の評価を得ている。
指標2	あつたか村へのアクセス時間	分	7	3	3	確定 ● 見込み	○	あり なし	—	—	—	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	(都)岩出山中央線やバス停の整備によるバス路線の変更により、利用者の利便性が向上している。
指標3	あつたか村線交通量	人/12h	61	79	83	確定 ● 見込み	○	あり なし	93	H 27年10月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	仲浦小路線の整備が完了したことにより、あつたか村線の交通量が更に増加した。
指標4						確定 見込み		あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1						確定 見込み				H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2						確定 見込み				H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3						確定 見込み				H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	安全で安心して移動できる歩行空間の維持	・二ノ構1号線、二ノ構2号線の整備延伸	・安全で安心して通行できる空間が拡大した。	・維持管理に係る定期的な点検が必要
	自動車交通に対する交通安全対策	—	—	
	住民参加のプロセスの充実	・地域住民による沿道の植栽の手入れ	・歩行空間の景観や安全性が向上したとともに、住民参加意識の醸成が見られる。	
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策				

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項

# 岩出山地区 都市再生整備計画事業 事後評価フォローアップ 補足資料



みやぎ大崎  
ふつふつ共和国

大崎市 建設部 建設課

# 事後評価制度の概要

# 事後評価とは

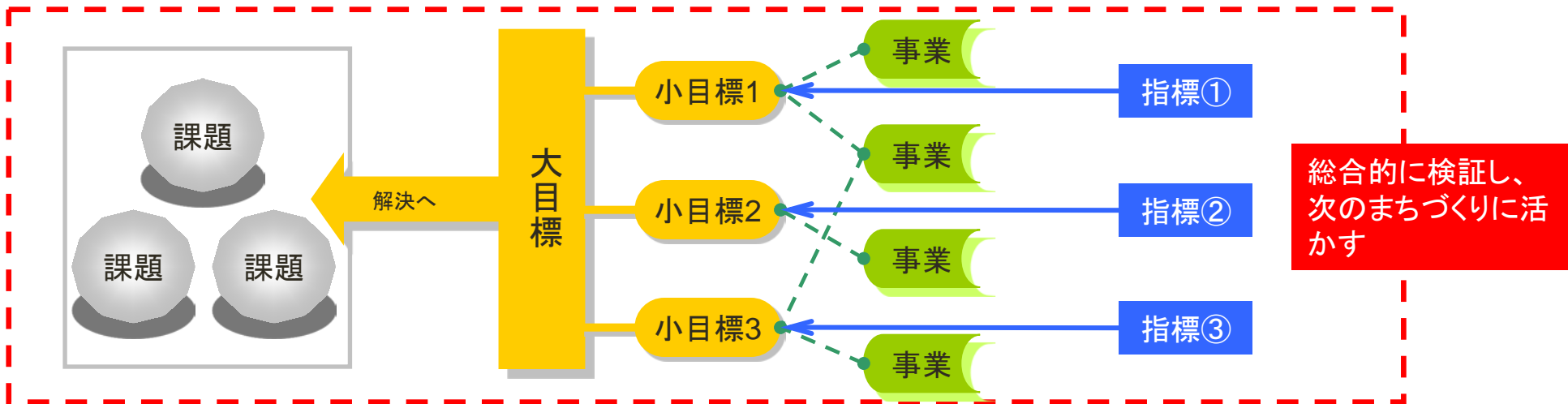
## 都市再生整備計画の事後評価

都市再生整備計画事業では、まず地区の【課題】を抽出し、その課題を解決するための【目標】を掲げ、その目標を達成するための【事業】を実施します。

その際、目標がどの程度達成できたかを数字で分かりやすく説明するために、【指標】(=「目標を定量化する指標」)を設定します。

指標は、事業実施前と、事業の最終年度(もしくはその翌年度)に計測し、達成状況を確認します。その結果をもとに、事業効果等の検証や以降のまちづくり方針などを検討し、その結果を住民にわかりやすく説明するとともに、国に報告することが義務付けられています。

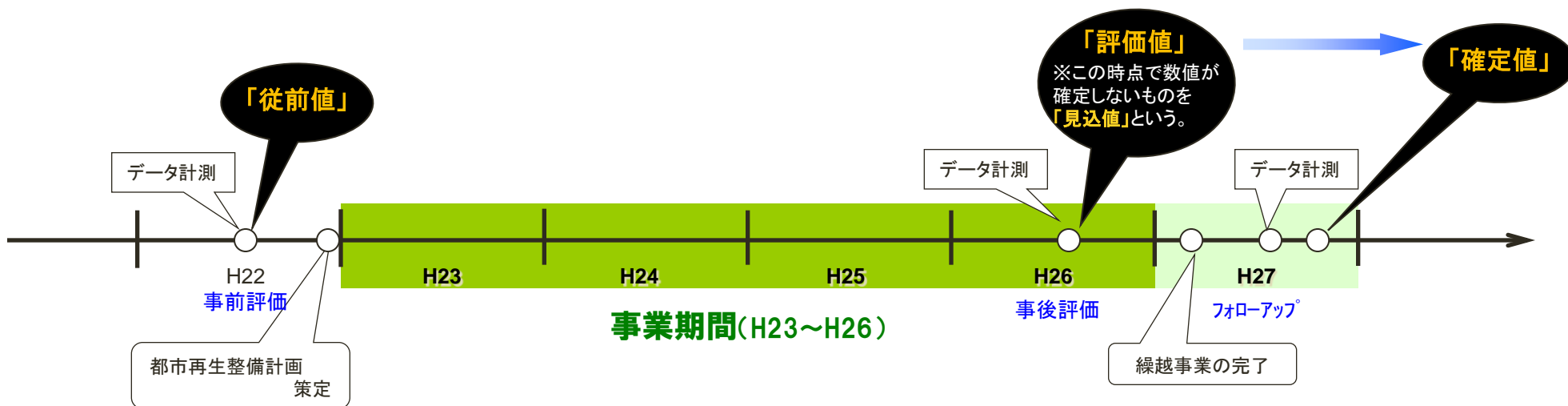
これが**事後評価(事業効果分析)**です。



# フォローアップとは

## フォローアップとは

数値目標の達成状況の検証に「見込み」の値を用いた場合や、都市再生整備計画に掲げたまちづくりの目標並びに数値目標を達成することができなかつたために改善策を実施した場合に、適切な時期に改めて達成状況を確認し、評価を確定させるため実施するものです。



## 実施時期

繰越事業の完了後、一定期間を経て計測することが望ましいため、当地区では今年度(平成27年度)にフォローアップ調査を行うこととしました。

# 都市再生整備計画 岩出山地区 事業概要



### まちの課題(申請時)

- 課題1:安全で安心して移動できる歩行空間の形成が必要であった。
- 課題2:歩行者空間の創出とネットワークの形成が必要であった。
- 課題3:福祉拠点(あったか村)へのアクセス機能の強化が求められていた。

### 課題を解決するために設定した目標

**大目標:安心して生活できる社会基盤の形成と地区内の交通環境向上を目指し、  
利便性が高く魅力あるまちづくり**

- 目標①:安全で安心して移動できる歩行空間の形成
- 目標②:利便性の高い歩行者ネットワークの形成
- 目標③:福祉拠点へのアクセス機能の強化

### 目標を定量化する指標

指 標		定 義	従前値(H22)	目標値(H26)	備 考
指標1	安全安心な歩行空間に対する満足度	地区住民の道路空間に対する満足度	6.3 %	12.4 %	課題1、目標①に関連
指標2	あったか村へのアクセス時間	岩出山総合支所からあったか村までのアクセス時間	7 分	3 分	課題1、3、目標①、③に関連
指標3	あったか村線交通量	地区内の歩行者交通量(12h)	61 人/12h	79 人/12h	課題2、目標②に関連

# 岩出山地区 事業概要②

事業メニュー

## 都市再生整備計画の交付金を活用した事業

事業名		事業期間	事業費
道路	(都)岩出山中央線	H23～H26	256.7百万円
歩 側 溝 の 蓋 掛 け の 色 分 け	市道仲浦小路線	H23～H26	94.2
	市道二ノ構1号線	H23～H26	
	市道二ノ構2号線	H23～H26	
	市道川原小路線	H23～H26	
情報案内板		H25～H26	7.3
照明灯		H24～H26	5.4
バス停設置		H25	1.7
掲示板設置		H23	0.8
事業効果分析		H26	3.5
合計			369.6百万円

## 関連事業

事業名	事業期間
(都)通町南町通り線(県事業)	H24以降
市民病院建設事業	H21～H24
公共下水道整備事業	H10～H34

※370百万円のうち、約4割の交付金が国から交付されました。





(都) 岩出山中央線



岩出山二ノ構 1号線



岩出山二ノ構 2号線





### 川原小路線



### 仲浦小路線①



### 仲浦小路線②





### 仲浦小路線③



### 案内板



### 掲示板



### 照明灯






### バス停



# 指標の達成状況

# 指標の計測結果

指 標		従前値(H22)	目標値(H26)	評価値(H26) 事後評価	評価値(H27) フォローアップ	目標達成度
指標1	安全安心な歩行空間に対する満足度	6.3 %	12.4 %	11.6 % (見込み値)	17.9 % (確定値)	○ 達成！ 
指標2	あったか村へのアクセス時間	7 分	3 分	3 分 (確定値)	—	○ 達成！ 
指標3	あったか村線交通量	61 人/12h	79 人/12h	83 人/12h (見込み値)	93 人/12h (確定値)	○ 達成！ 

設定した3つの指標すべてが、目標値を達成しました。

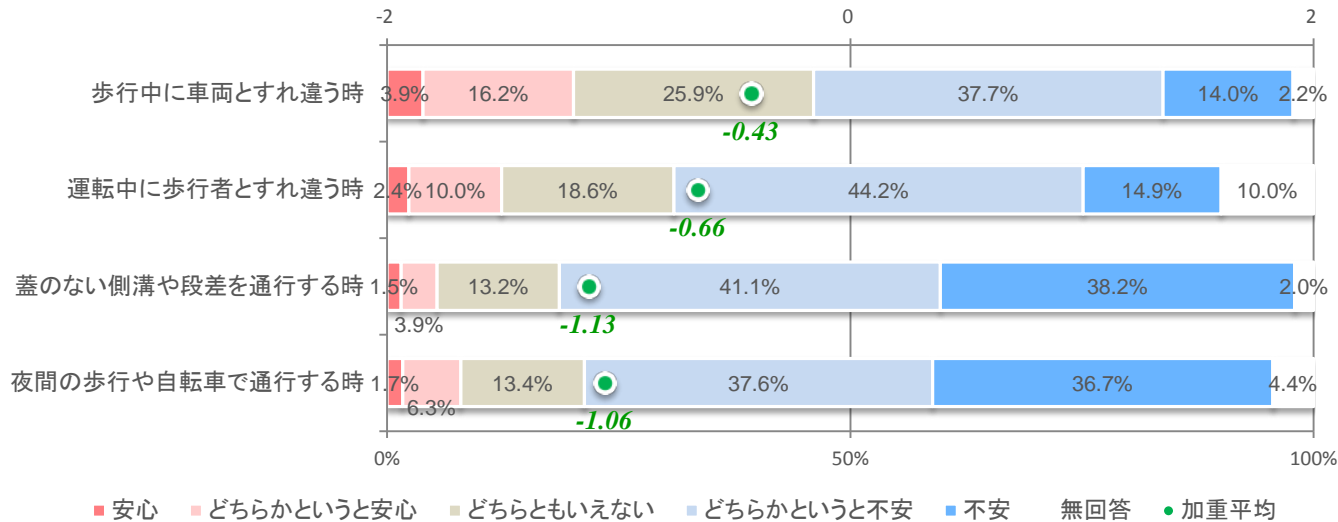


# 参考資料：アンケート調査結果概要

- ①調査目的:「岩出山地区都市再生整備計画」の事後評価(フォローアップ)に係る指標1の確定値算出、および住民の事業への評価の把握
- ②調査期間:平成27年10月19日～平成27年11月2日(※有効票は11月20日回収分までとした)
- ③配布回収:郵送配布、郵送回収(一部、持参による回収)
- ④配布数 :1,100通(16歳以上の岩出山地区住民を無作為抽出)
- ⑤回収率 :53.7%(591通回収)

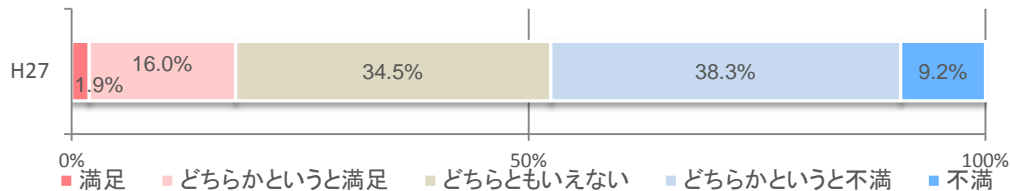
# 結果概要①

## 岩出山地区の道路状況について



すべての項目について、安心度が低い結果となりました。中でも、蓋のない側溝や段差、夜間の通行についての安心度が低くなっています。

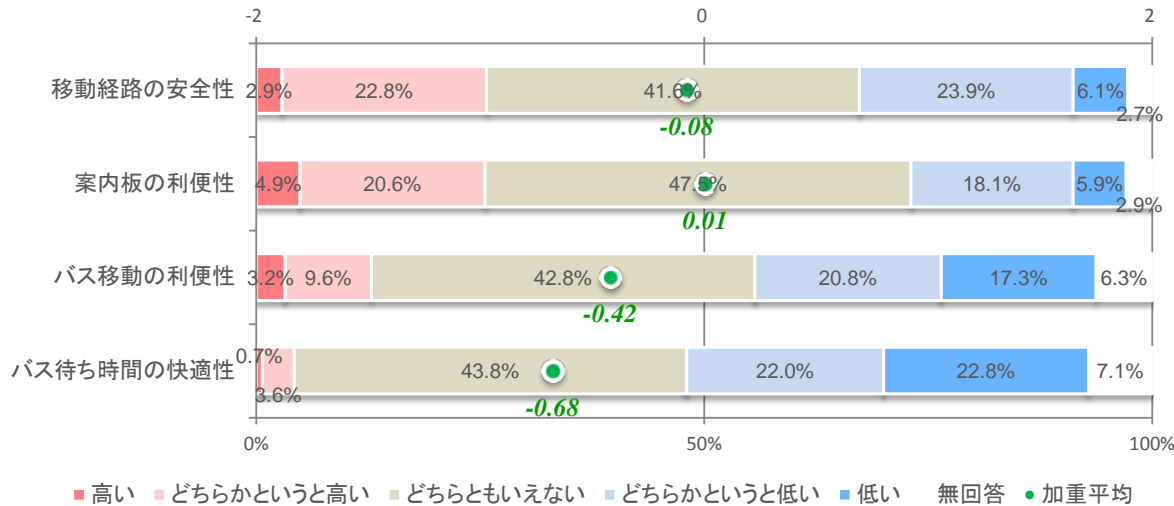
## 岩出山地区の道路状況の満足度



満足度は約18%で不満度が48%となり、不満度が上回る結果となりました。

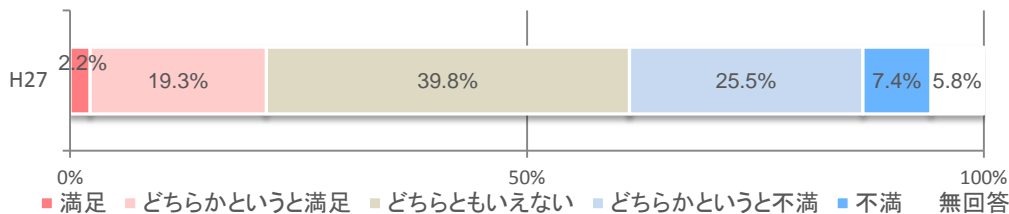
# 結果概要②

## 交通アクセスの利便性について



特に、バス移動やバス待ち時間について、利便性が低いという結果となっています。

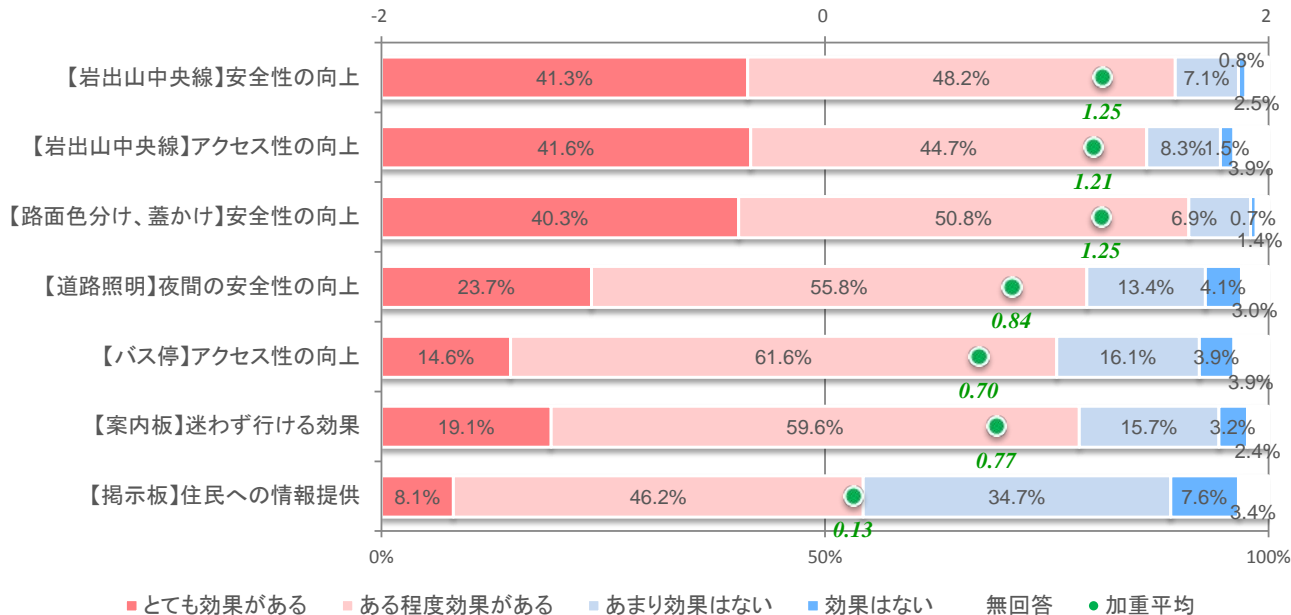
## 交通アクセス利便性の満足度



満足度は約22%で不満度が23%となり、不満足度が上回る結果となりました。

# 結果概要③

## 都市再生整備計画事業について



すべての事業について、高い効果（評価）を得ています。

## 主な自由意見

- 夜間の通行が危険なので、街灯を整備して欲しい。
- 側溝の蓋かけを更に進めて欲しい。
- 道路の維持管理を徹底して、安全に通行できるようにして欲しい。
- 移動(特に買い物、通院)などの利便性が高くなると良い。
- これからも安全安心で住みよいまちづくりを進めて欲しい。